

実用化に向けた取り組み

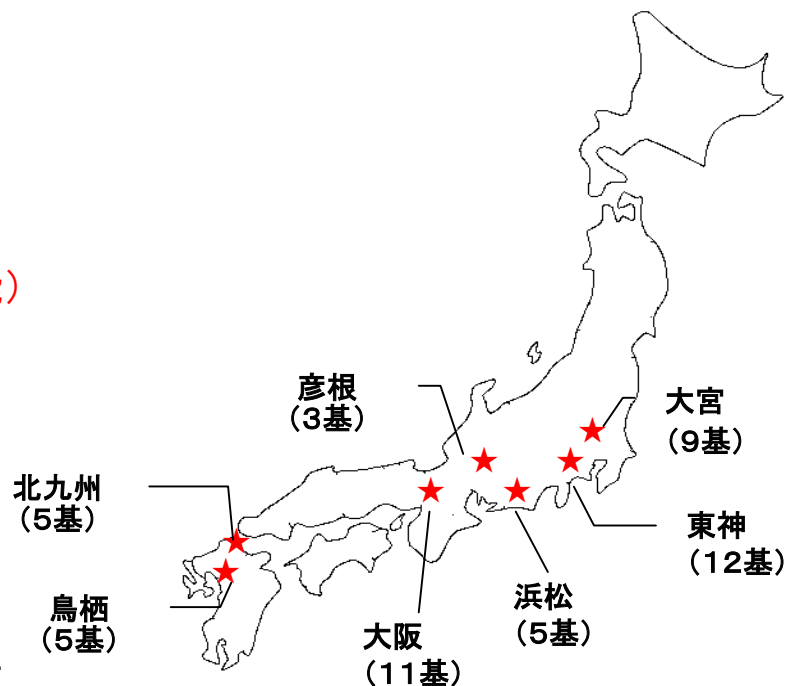
- 全国40箇所のトラックステーション^(注)から、長時間
駐車する車両が多い**7地点**を選定

(注) (財)貨物自動車運送事業振興センターが運営する、営業用トラック
ドライバー向けの休憩・休養施設。

- **まずは、50基(100台の車両に給電することが可能)**
を本年8月より順次導入する予定

- 「給電スタンド」に対応した「外部電源式パッケージクーラー」は、今後、日野自動車より販売
開始される予定。

(本システム普及のため、今後、広く他の自動車メーカー
などからも展開されることを期待)



環境省が「地球温暖化対策ビジネスモデルインキュベーター事業」に選定

- 環境省の補助金制度で、地球温暖化対策の新たなビジネスモデルとして成り立つ
可能性の高い先進的な取り組みを支援するもの